

ねこ版画

# へいきじゃないけど へいきだよ

大野隆司



発行

主婦の友社

いきじゃないけどへいきだよ

1999年7月20日 第1刷発行

著 者 大野 隆司

発行者 松井 彦

発行元 株式会社主婦の友社

〒101-8911 東京都千代田区神田駿河台2-9

電話 03-5280-7537 (編集)

発売元 株式会社角川書店

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

電話 03-3238-8616 (営業)

印刷所 大日本印刷株式会社

© Takashi Ohno 1999 Printed in Japan

ISBN4-07-226276-5

もし落丁、乱丁、その他不良の品がありましたら、おとりかえいたします。  
お買い求めの書店か、主婦の友社資材刊行課（電話03-5280-7590）へお申しいでください。

団体日本複写権センター委託出版物>

本書の全部または一部を無断で複写（コピー）することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（電話03-3401-2382）にご連絡ください。

へいきじゃないけど  
へいきだよ

大野隆司



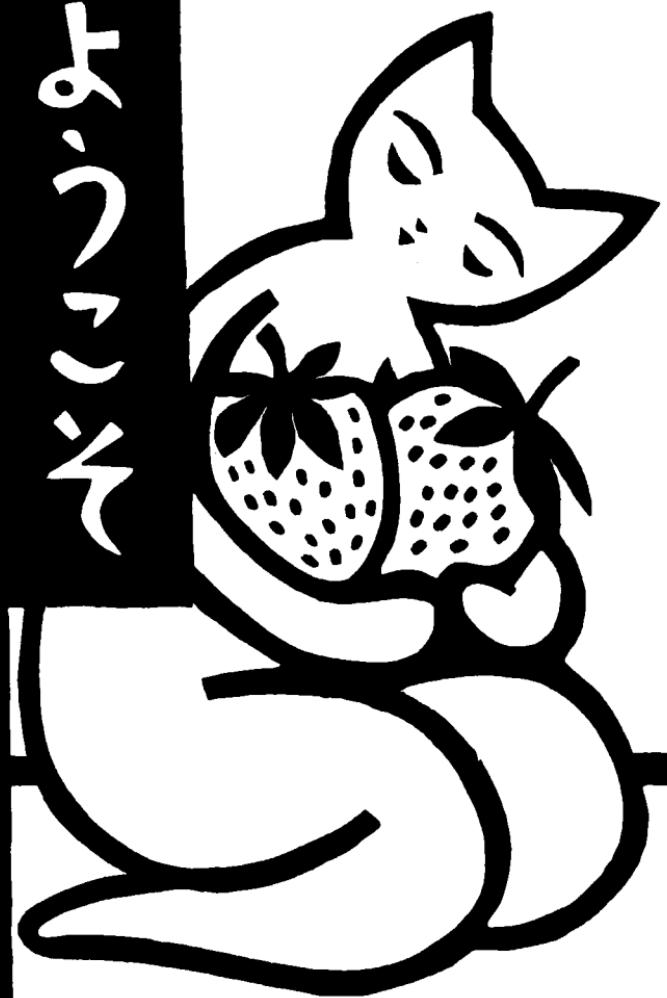
主婦の友社



へいきじゃないけど  
へいきだよ



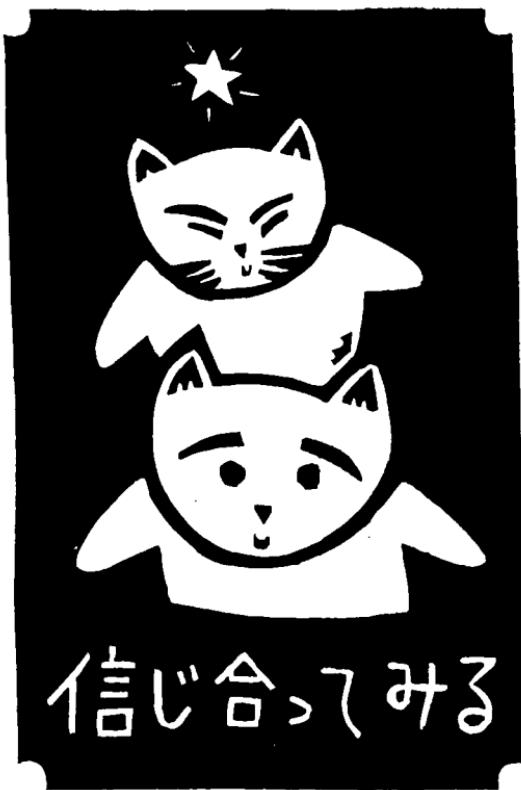
ようこそ



木版画の世界へ ようこそ  
ぼくのココロの中へ ようこそ  
じっくりのぞいてみてください  
ぼくものぞかせてもらいます  
あなたの穴の中を

### 《画ジャレ》

一期一会（いちごいちえ）を、イチゴを抱いた母  
親猫というイメージで作ってみた。イチゴは漢字  
で書くと、苺。ぼくは時々、このようにダジャレ  
を版画で表現したい衝動にかられる。



信じ合ってみる

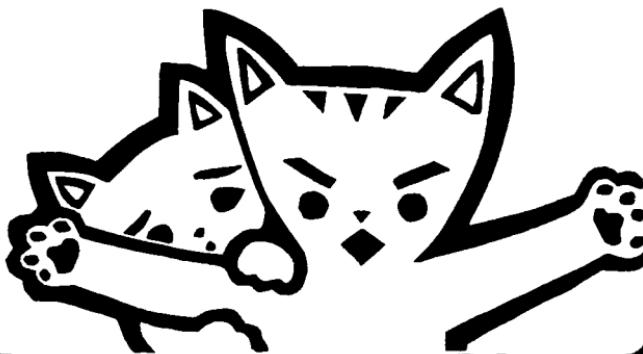
信じ合ってみる

それがはじまり

### 《妻》

妻とぼくとは幼稚園から中学校までの同級生。その頃から付き合っていたわけではないけれど、同世代だから話がよく合う（顔も雰囲気もソックリだ、とも言われる）。毎朝毎晩二人でクラス会をしているみたいだ。すでに、信じ合うことさえ超越している。

まもってあける



怖がらなくていい  
守ってあげる  
落ち込まなくていい  
頭を撫でてあげる  
たとえ全世界が敵にまわろうと  
ずっと味方でいてあげる

### 《夫婦》

三宿に「ひょうたん」というおいしいおでん屋があり、その娘さんが結婚する時に作ってあげた版画。ひょうたんが周りに並んでいるのは、店名に由来する。

さて彼女、守ってもらっているかな。あるいは彼女が守ってあげているかな。

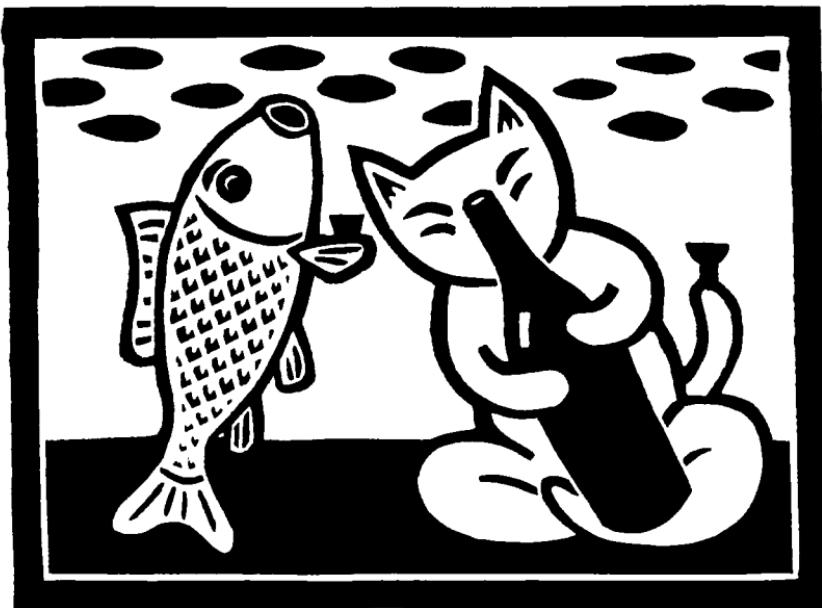


福  
田  
よ  
来  
い

外からじゃない  
福は内側からやってくる  
自分の内側から  
電流のようにやってくる  
スイッチを入れて待っててごらん

### 《版画のネタ》

テレビを見ていたら、珍しい魚が映った。口の中で子育てをする魚だ。口を開くとパーンと稚魚が出てくる。なんと楽しいんだろう。さっそく板を彫って、この七福神ができ上がった。いくら考えても思うように作れない時もあれば、ほんの十数分でできてしまう時もある。



友よ

酒をくみかわそう

喜びも苦しみも分けてくれ

友よ

おまえと飲むと

いつも飲み過ぎてしまうぞ

一番おいしい酒だから

### 《満足》

飲み屋でフツと思いついた作品。メモ帳を持って  
いる時は描いておくし、持っていない時は覚えて  
おこうと試みる。すると会話が上の空。そのうち  
酔ってすべて忘れてしまう。



「自分に負けるな」  
とココロの中でつぶやいて  
「ヨシ！」  
と声に出してみる  
この「ヨシ！」  
実は魔法のかけ声なんだ

### 《プレゼント》

東京新聞の読者の投稿欄に、「ヨシ！」をどこかに落としてしまいました、というちょっとぴり弱音の投書を見つけた。ぼくはさっそくこの版画を作り、新聞社に住所を聞き、「あなたのヨシ！を拾いましたのでお届けします」と書いて出した。  
すると数日後、わが家の郵便受けに「あなたのサイフを拾いました」というメモと共に名入りのサイフがあった。プレゼントだった。サイフの中身は自分で手配しなくちゃいけないわけだ。ヨシ！